

## スペシャリスト育成プログラム募集要項

### 1 概要

スペシャリスト育成プログラムは、『SDN/クラウド 技術を使いこなす実践的能力を身につけ、産業界で活躍できる人材』を育成することを目的としたプログラムであり、沖縄オープンラボラトリーの人材育成活動の中で最も力を入れた取り組みです。

本プログラムでは、約7ヶ月を通して SDN/クラウド 技術に関わり産業界で活躍しているエンジニア、ICT に関連する学術機関の研究者など最先端の動向に詳しいメンター（指導者・助言者）の指導を継続的に受けながら、SDN/クラウド 技術関連のプログラム開発に取り組みます。

テーマは参加者選考後に SDN/クラウドのリアルな課題を考慮に入れて、選定を行います。こちらから提案する課題（課題部門）もしくは自由設定（自由部門）とする予定です。参加者持ち込みのテーマも可能です。

#### テーマ分野例

- ①SDN/クラウドのインフラ・運用に関するシステム・技術  
キーワード：OpenStack 等 OSS
- ②SDN/クラウドを利用したサービス・アプリケーション  
キーワード：セキュリティ, IoT, SD-WAN, AI, 機械学習

#### 期待されるアウトプット例

- ①テーマに沿って自分のアイデアを形にしたソフトウェア/ハードウェア
- ②オープンソースソフトウェア (OSS) ・ ツール等を組み合わせる
- ③自作でプログラミングする

#### オープンソースソフトウェアへの貢献

自作した優秀な成果物をオープンソースとして公開するお手伝いも可能です

#### テーマ例 (2016 年作品)

- ① 情報流出の低減を目的とした検疫システム
- ② テストベットを用いたツール検証環境構築の自動化
- ③ IoT デバイス間通信設定の簡略化 Utilizing SDN

※YouTube 「[Labs Okinawa](#)」にてコンテストの様態を公開中↓

”2016/12/06 SDN クラウド プログラムコンテスト 2016”

## 2 募集期間

2017 年 4 月 17 日（月）～5 月 21 日（日）

## 3 募集条件 ※応募者多数の場合は選考を実施する場合があります（最大 8 組程度） 沖縄県内外を問わず、学生および企業若手エンジニアが対象です。

①応募時点で満 18 歳以上～30 歳未満であること

※半年に亘るプログラムとなるため、次年度卒業を予定している年次での応募が望ましい（学生の場合）

※未成年者は、保護者もしくは教員の同意書が必要です

②チーム制（2～3 名程度）で応募すること

③参加者全員が 4 の技術スキル・条件を満たすこと

④申し込みまでに基礎セミナーを受講もしくは YouTube にて視聴すること

セミナー：2017/4/21@那覇市 <https://www.okinawaopenlabs.org/archives/10645>

視聴映像：YouTube [Labs Okinawa](#)

・2016 年度 SDN/クラウド基礎セミナー

開会挨拶	<a href="https://youtu.be/tVmrxx892Uw">https://youtu.be/tVmrxx892Uw</a>
概要	<a href="https://youtu.be/CjKF0KqZL7I">https://youtu.be/CjKF0KqZL7I</a>
OpenStack 編	<a href="https://youtu.be/tCIEUMAn8k">https://youtu.be/tCIEUMAn8k</a>
OpenFlow 編	<a href="https://youtu.be/qFxMPF7vWeo">https://youtu.be/qFxMPF7vWeo</a>
質疑応答	<a href="https://youtu.be/wByoROLfSfc">https://youtu.be/wByoROLfSfc</a>

・[第 2 期スペシャリスト育成プログラム プロモーションビデオ](#)

本プログラムでは、技術的なスキルを向上することだけでなく、様々なディスカッションやプレゼンテーション等により、情報共有に必須とされるコミュニケーション能力の醸成も必要とされています。このために、本プログラムを受講する前にその基礎的な知識を事前学習しておく必要があります。特に、受身的に見るのではなく、自分自身の問題意識を持って見るように心がけてください。

## 4 参加者技術スキル・経験条件

以下のスキル・経験を少なくとも 1 つ有すること

### 4.1 ネットワークの知識・経験

- ・スイッチング・ルーティングの仕組みを理解している
- ・ネットワーク機器を CLI から設定したことがある

※それ以上の規模のネットワーク構築経験、ネットワーク機器のオペレーション経験があるとなお良い

#### 4.2 プログラミングの知識・経験

- ・ 100 行以上のアプリケーション・ツール等を開発したことがある

#### 4.3 サーバ関連の知識・経験

- ・ Linux/BSD 等の UNIX の基本知識を有していること

※具体的にはインストールや vi, emacs 等のテキストエディタでの編集、ファイル・ディレクト操作等ができること

**本プログラム参加者には、高い自主性と行動力、チームワークを求めます。**

**①将来的に SDN/クラウド 技術に関わる業界で活躍したいと思っている人**

**②参加条件にある技術スキル・経験を持っており、もっと向上させたい、知識に自信はないが独学で勉強してでも、最後までチャレンジする強いモチベーションのある人を歓迎します。**

## 5 参加期間

2017 年 6 月～2017 年 12 月プログラミングコンテストまでの 7 か月間および 2018 年 2 月 21 日の活動報告会への参加

以下のミーティングおよびイベントへの参加が必須となります。

### 5.1 ミーティング（プログラム期間中、1 週間に 1 回程度の割合にて実施）

- ・ メールでの定期的なコミュニケーション
- ・ メンターとの Face-to-Face ミーティング

※テレビ会議システム（WebEX or Skype or ハングアウト）でも可能です。

ミーティング方法は参加者とメンターとの相談の上、決定します。

※ミーティングは全て日本語で行います。

### 5.2 イベント

- ・ 合宿 2 回（6 月および 9 月に実施される 1 泊 2 日プログラム）
- ・ コンテスト 2 回（9 月および 12 月に実施）
- ・ 沖縄オープンラボラトリ活動報告会（2 月 21 日）

※5.2 については、すべて沖縄で開催となります。参加者の交通費・宿泊費は一定の基準内で沖縄オープンラボラトリが負担します。

主なスケジュール

4 月初旬	プログラム募集開始
5 月 21 日	応募締切
5 月 24 (水) (予定)	選考会実施 (面接) 沖縄・東京・神戸会場もしくはテレビ会議
6 月 1 日 (予定)	選考結果通知 参加決定者は合宿用航空券手配 (自主手配)
6 月 1-9 日	合宿参加前アンケート実施
6 月 15-16 日	第 1 回合宿 (レベルチェック、テーマ設定)
9 月 14-15 日	第 2 回合宿 ミニプログラムコンテスト
12 月 5 日 (予定)	プログラムコンテスト ※活動自体はプログラムコンテストで終了
2018 年 2 月 21 日	沖縄オープンラボラトリ活動報告会 (実施内容・成果の発表)

6 応募内容

応募チームは以下の項目について、Microsoft Office 形式、Open Office 形式、PDF 形式のいずれかの形式で記述し、電子メールにてエントリーをおこなってください。

電子メール記載項目

宛先 : specialist-dev@okinawaopenlabs.org

件名 : スペシャリスト育成プログラム 2017 応募

本文 :

- ① 代表者氏名
- ② 代表者 E-MAIL
- ③ 代表者所属先
- ④ 応募者氏名 (ふりがな)
- ⑤ 応募者所属先

※添付資料 (応募者全員分) : 様式、枚数自由

- ・氏名 (ふりがな)、所属、顔写真、年齢
- ・技術経験  
(ネットワーク、プログラム・利用言語)
- ・今回のプログラムでやりたいこと
- ・将来目指していること
- ・自己アピール

参考資料

・2016 プログラムコンテスト (全 9 チーム)

(このほか、チャンネル内に第 1 期生プログラムなどもあり)

情報流出の提言を目的とした検疫システム (優勝チーム)	<a href="https://youtu.be/bBLiZrZ0sRc">https://youtu.be/bBLiZrZ0sRc</a>
テストヘッドを用いたツール検証環境構築の自動化	<a href="https://youtu.be/0nXYi2Rd9cw">https://youtu.be/0nXYi2Rd9cw</a>
ネットワークエンジニアへの近道～トラブルシューティングを用いて	<a href="https://youtu.be/50DBxPSeZaM">https://youtu.be/50DBxPSeZaM</a>
IoT デバイス間通信設定の簡略化 Utilizing SDN	<a href="https://youtu.be/4nk09HghzFE">https://youtu.be/4nk09HghzFE</a>
沖縄オープンラボラトリスペシャリスト育成プログラム	<a href="https://youtu.be/lcfVp3Zns_Y">https://youtu.be/lcfVp3Zns_Y</a>
「AR」ネットワーク管理の脱属人化に向けて(第 1 期生)	<a href="https://youtu.be/ljZihQZwErc">https://youtu.be/ljZihQZwErc</a>
SDN/クラウドプログラムコンテスト	<a href="https://youtu.be/dV2aH039YUI">https://youtu.be/dV2aH039YUI</a>
仮想環境の構築と運用の効率化	<a href="https://youtu.be/tRiugAiJgf4">https://youtu.be/tRiugAiJgf4</a>
OpenStack 間 VPN 接続自動化	<a href="https://youtu.be/OneYZWxyOEq">https://youtu.be/OneYZWxyOEq</a>
審査結果発表	<a href="https://youtu.be/opWbGrL4Ato">https://youtu.be/opWbGrL4Ato</a>

沖縄オープンラボラトリとは

沖縄オープンラボラトリ (OOL) は、世界的な IT 基盤の変革要素であるクラウドコンピューティング(クラウド)と Software-Defined Networking(SDN) などの次世代 ICT 基盤技術の実用化や普及・促進を目的とし、それに賛同する企業、団体がオープンに参加できる世界初の団体として、2013年5月8日に設立され、5年目を迎えました。「クラウドと SDN/NFV の融合」という技術分野の枠を超えた活動を推進する、世界的にもユニークな研究機関であるという特徴を生かし、本目標の実現に向け積極的に取り組んでいます。

現在はテストベッド(OOL の開発評価環境)において、沖縄から台湾との接続も実施し、県内外に留まらず、国内外の多くの企業・学術機関と連携し、様々な研究開発活動と県内外の学生やエンジニアへ研究成果や最新の技術を伝える人材育成を行っております。

問い合わせ先：

一般社団法人 沖縄オープンラボラトリ スペシャリスト育成プログラム事務局  
 〒904-2241 沖縄県うるま市兼箇段 61 番地 1 沖縄情報通信センター ビジネス棟 201  
 TEL 098-989-1940 / FAX 098-989-1943  
 E-mail: specialist-dev@okinawaopenlabs.org  
 HP: <https://www.okinawaopenlabs.org/specialist/>